



高砂青松ロータリークラブ

ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE
2017 - 18 年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

創立 40 周年記念及び I . M . 実行委員会

第 3 回

平成29年10月25日(水)



濱中 幹雄 副実行委員長



ニコニコ報告 Donation

濱中 幹雄
第3回目となりました実行委員会、よろしく
お願いします。

伊藤 勝之
この土曜日に高砂観月能が開催されます。
台風が心配ですがよろしくお願いします。

都倉 達殊・大橋 卓司・青柳 淳
志方 正昭・増田 耕太郎・濱田 喜重
大村 裕史・村上 則宏・庄司 武
三枝 丈次
花をかざりましょう。

嶋谷 拓雄・吉川 弘
早退します。



ポリオプラスチャリティコンペ

10月5日(木) 加古川ゴルフ倶楽部

160,000円のチャリティ募金が集まりました。
御参加いただいた皆様ありがとうございました。



例会記録 2017.10.25 (水) 通算 1863 回

ソング 「我等の生業」「四つのテスト」
 出席報告 10月 4日 会員数43名 欠席者 1名 出席率 97.50% (修正による)
 (この内出席免除者 11名)
 10月25日 会員数43名 欠席者 11名 実出席者数 33名
 (この内出席免除者 11名) 出席率 72.50%

来訪ロータリアン 覚野 成広会員 (高砂 R.C.)



幹事報告

Secretary

幹事報告 第16回 (通算1747回)

1. 地区より
12月2日(土)開催 職業奉仕セミナーの案内が届いています。
ポールハリス、ウェーバー、新渡戸稲造、プラトン、シェルドンといった5人の思想家を通して超我の奉仕の理解を深めようという主旨の様です。各クラブ3人以上5人以下の参加となっています。希望者の方は幹事まで申し出て下さい。
2. 高砂青年会議所より
11月13日(月)開催の市内6クラブゴルフコンペ開催の案内が届いています。
参加申込は11月6日(月)までに事務局にお申し出下さい。
3. 高砂観月能の会より
後援協賛の御礼と第21回高砂観月能パンフレットが届いております。
4. 高砂市学校保健会より
11月9日(木)開催の学校保健大会のお知らせが届いております。
5. 兵庫陶芸美術館より
展示会のパンフレットが届いております。招待券・割引券も一緒に回覧させて頂いております。
必要な方はどうぞお持ち帰り下さい。



近隣クラブINFORMATION

Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川平成ロータリークラブ	休会	11月1日(水)
	休会	11月22日(水)
	例会変更	11月29日(水)→11月24日(金) 19:00~
高砂ロータリークラブ	休会	11月3日(金)
明石西ロータリークラブ	祝日例会	11月23日(木) (勤労感謝の日)
	家族例会	12月14日(木)→12月16日(土) 「会員家族親睦クリスマス会」 於: 舞子ビラ本館3階「舞子の間」
	休会	12月28日(木)【定款第8条第1節(c)】
加古川ロータリークラブ	例会変更	11月28日(火) 12:30~→18:00~ プロバスクラブとの合同例会
明石ロータリークラブ	家族例会	12月13日(水)→12月17日(日) 18:30~ 「クリスマス親睦家族例会」 於: ホテルキャッスルプラザ西明石
	休会	12月27日(水)【定款第8条第1節(c)】
	休会	1月3日(水) 祝日扱い休会

(注) 高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

◆ プログラム予定 ◆

11月1日(水)

会員卓話
廣瀬 明正 会員
【ロータリー財団委員会担当】

昼食メニュー
洋食弁当

11月8日(水)

会員卓話
伊藤 勝之 会員

昼食メニュー
サンドウィッチ

11月15日(水)

創立40周年記念
及び
I.M.実行委員会(第4回)

昼食メニュー
幕の内弁当

11月22日(水)

会員卓話
京谷 慎平 会員

昼食メニュー
ちらし寿司

「心を整える」京セラ名誉会長 稲盛 和夫

なぜ、成功が長続きしないのか？

輝くような成功を収め、「あんなに幸せな人はいない」と人々から羨望を集めていた人が、いつのまにか没落を遂げていく・・・

近年、そのようなことに接することが数多くあります。私は、そのたびに心を痛めると同時に、「なぜ、いったん成功を手にしながらか、それが持続しないのか」ということを考えることがよくあります。

人には往々として、沢山の人の支援を得て成功を収めたにもかかわらず、その原因を自分には能力があるからだと考え、次第にその成果もすべて独り占めしたいと思うようになります。このように、自分でも気づかないうちに、少しずつ傲慢になっていくことで、次第に周囲の協力が得られにくくなります。

また、人は成功を収めても満足することなく「もっと有名になりたい」「もっとお金持ちになりたい」と、欲望を際限なくふくらませてしまいがちです。そのようにして、生きて行く上で最も大切な「足るを知る」ということや謙虚さを忘れてしまうことから、その成功が長続きしないのです。

私は、この宇宙には、すべての生きとし生けるものを、善き方向に活かそうとする「宇宙の意志」が流れていると考えています。その善き方向に心を向けて、ただひたむきに努力を重ねていけば、必ず素晴らしい未来へと導かれていくようになっていると思うのです。

一方、足るを忘れ、謙虚さを失い、ただ、「自分だけよければいい」というような利己的な思いを抱き、自分勝手に行動するならば、宇宙の意思に逆行し、一度成功したとしても、それが長続きしないのです。

そうであるならば、私たちは心の中に頭をもたげる利己的な思いをできる限り抑えるように努め、他に良かれと願う「利他」の思いが少しでも多く湧き出るようにしていかなければなりません。

たとえば、他人の幸せをねたましく思う心を抑え、一緒に喜んであげる、また他人の悲しみを自分のことのように嘆き、励ましてあげる、さらには他人への怒りを抑え、やさしい思いやりの心で接する、というように、「心を整える」ことに努めることです。

この「心を整える」ということは、一見仕事や人生とは関係がないことであるかのように思いがちです。決して、そうではありません。

仕事の成果も、人生の業績もすべて、その人の心のままに現れてくるものです。

